

京都市告示第 342 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの期間にお
ける本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

平成 27 年 9 月 2 日

京都市長 門 川 大 作

平成26年度後期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は340千人となり、前年度同期に比べ1万9千人（6.0%）の増加となりました。

当期旅客収入は9,879百万円となり、前年度同期に比べ6億9千5百万円（7.6%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上や安全対策、増客・増収のため、以下のような事業を実施しました。

- 全国相互利用サービスに対応したICカードシステムの運用開始
- インターネットを活用したバス接近表示器の設置（60基）
- 大型商業施設のオープンに伴うJR桂川駅へのバス路線を強化するダイヤの実施
- 秋の観光シーズンにおける輸送の増強と案内活動の実施
- 人と公共交通優先の空間として生まれ変わる四条通への快適なバス待ち空間創出事業に着手
- 主要系統や直行系統、観光地へのアクセス系統の増便、鉄道駅との結節強化、大学の新キャンパス開校にあわせた利便性の向上を図る新ダイヤの実施

26年度10～3月 一日平均旅客数（バス） （単位：千人）

	25年度	26年度	対前年度増減率
10月	325	339	4.2%
11月	355	372	4.9%
12月	317	331	4.5%
1月	298	316	5.9%
2月	317	335	5.7%
3月	312	347	11.1%
10～3月累計	321	340	6.0%

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成26年10月1日から
平成27年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	10,319,330	自動車運送事業収益	10,401,789
営業費用	9,803,986	営業収益	10,211,192
保 存 費	911,522	運 送 収 益	9,932,593
運 転 費	4,417,032	そ の 他	278,599
管 理 費	3,803,521	営業外収益	190,597
減 価 償 却 費	671,911	他 会 計 補 助 金	75,371
営業外費用	515,344	長 期 前 受 金 戻 入	104,115
支 払 利 息	25,220	そ の 他	11,111
雑 支 出	490,124		
当期純利益	82,459		
合 計	10,401,789	合 計	10,401,789

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	22,319,746	固 定 負 債	8,416,414
有形固定資産	21,767,165	企 業 債	5,131,131
無形固定資産	20,640	引 当 金	3,275,538
建設仮勘定	520,941	リ ー ス 債 務	9,745
投資その他の資産	11,000	流 動 負 債	4,482,844
流 動 資 産	3,616,985	企 業 債	951,420
現 金 預 金	149,523	他 会 計 借 入 金	200,000
未 収 金	1,488,547	未 払 金	2,318,087
貯 蔵 品	78,915	預 り 金	184,920
貸 付 金	1,900,000	前 受 金	376,330
		引 当 金	447,226
		リ ー ス 債 務	4,861
		繰 延 収 益	2,398,347
		長 期 前 受 金	2,398,347
		資 本 金	6,755,288
		資 本 金	6,755,288
		剰 余 金	3,883,838
		資 本 剰 余 金	2,825,979
		利 益 剰 余 金	1,057,859
合 計	25,936,731	合 計	25,936,731

- 備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、284億6,370万円です。
 2 長期前受金収益化累計額は、63億7,442万円です。
 3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	4,834,349	1,665,000	416,799	6,082,550
合 計	4,834,349	1,665,000	416,799	6,082,550

(参考1) 運輸成績

〔平成26年10月1日から
平成27年3月31日まで〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	311.93	310.53	1.40	0.5%
在籍車両数 (両)	794	788	6	0.8%
使用車両数 (両)	127,599 (701)	122,872 (675)	4,727 (26)	3.8% (3.7%)
走行キロ数 (km)	15,347,071 (84,325)	14,742,696 (81,004)	604,375 (3,321)	4.1% (4.1%)
旅客数 (人)	61,882,408 (340,013)	58,362,849 (320,675)	3,519,559 (19,338)	6.0% (6.0%)
旅客収入 (千円)	9,879,110 (54,281)	9,184,585 (50,465)	694,525 (3,816)	7.6% (7.6%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

平成26年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は356千人となり、前年度同期に比べ11千人（3.3%）の増加となりました。

当期旅客収入は12,621百万円となり、前年度同期に比べ百万円（5.2%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上や安全対策、増客・増収のため、以下のような事業を実施しました。

- 全ての駅トイレのオーバーホールの実施
- 烏丸線烏丸御池駅における可動式ホーム柵の供用開始
- 秋の観光シーズンにおける輸送の増強と案内活動の実施
- 沿線の商業施設等とタイアップしたラリーイベントの開催
- 山科駅構内に商業スペース「Kotochika（コトチカ）山科」を開業
- 丸太町駅構内に商業施設2店舗開業

26年度10～3月 一日平均旅客数（地下鉄） （単位:千人）

	25年度	26年度	対前年度増減率
10月	347	353	2.0%
11月	379	397	4.6%
12月	334	346	3.5%
1月	330	342	3.6%
2月	338	348	3.1%
3月	338	348	3.0%
10～3月累計	344	356	3.3%

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

平成26年10月1日から
(平成27年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	18,981,625	高速鉄道事業収益	16,880,181
営業費用	13,690,489	営業収益	13,795,531
保存費	2,985,248	運輸収益	12,663,433
運転費	1,384,134	その他	1,132,098
運輸費	1,908,075	営業外収益	3,084,650
管理費	1,151,198	他会計補助金	1,284,716
減価償却費	6,261,834	府補助金	21,688
営業外費用	5,291,136	長期前受金戻入額	1,763,388
支払利息	4,044,105	その他	14,858
雑支出	1,247,031		
		当期純損失	2,101,444
合 計	18,981,625	合 計	18,981,625

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	473,899,682	固定負債	377,014,144
有形固定資産	472,584,282	企業債	313,688,182
無形固定資産	151,904	他会計借入金	31,789,420
建設仮勘定	1,107,896	府借入金	2,585,474
投資その他の資産	55,600	引当金	3,187,510
流動資産	1,840,723	リース債務	7,785
現金預金	263,119	その他固定負債	25,755,773
未収金	1,540,789	流動負債	65,941,647
貯蔵品	36,776	企業債	26,436,215
前払費用	39	他会計借入金	2,428,780
繰延勘定	207,555	府借入金	66,586
企業債発行差金	207,555	一時借入金	24,900,000
		未払金	5,679,937
		預り金	389,159
		前受金	725,966
		仮受金	1,064,416
		引当金	343,261
		リース債務	2,327
		その他流動負債	3,905,000
		繰延収益	118,510,625
		長期前受金	118,510,625
		資本金	216,258,886
		資本金	216,258,886
		剰余金(欠損金)	△ 301,777,342
		資本剰余金	9,121,797
		欠損金	△ 310,899,139
合計	475,947,960	合計	475,947,960

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,941億6,211万円です。

備考2 長期前受金の収益化累計額は、1,025億9,622万円です。

備考3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	184,610,715	3,037,000	9,155,767	178,491,948
出資債	32,000	0	0	32,000
特例債	12,737,577	1,539,000	1,088,229	13,188,348
資本費負担緩和 分企業債	80,506,421	0	1,808,920	78,697,501
資本費平準化債	64,188,500	5,540,000	13,900	69,714,600
鉄道・運輸 機構借入金	31,588,536	0	1,927,763	29,660,773
長期借入金	38,117,173	0	1,246,913	36,870,260
合 計	411,780,922	10,116,000	15,241,492	406,655,430

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は249億円です。

(参考1) 運輸成績

〔平成26年10月1日から
平成27年3月31日まで〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	43,550 (239)	44,690 (246)	△ 1,140 (△ 7)	△ 2.6% (△ 2.8%)
走行キロ数 (km)	10,364,490 (56,948)	10,340,658 (56,817)	23,832 -	0.2% -
旅客数 (人)	64,702,990 (355,511)	62,630,243 (344,122)	2,072,747 (11,389)	3.3% (3.3%)
旅客収入 (千円)	12,620,722 (69,345)	11,998,623 (65,927)	622,099 (3,418)	5.2% (5.2%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みません。

平成26年度後期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期に比べ152万立方メートル（1.8パーセント）減少し、8,255万立方メートルとなり、1日最大給水量は、前年度に比べ14,300立方メートル（2.5パーセント）減少し、56万4,140立方メートルとなりました。

当期給水収益は、有収水量は減少しているものの、平成26年6月検針分から消費税増税を行ったことにより、前年度同期に比べ9,059万円（0.6パーセント）増加し、147億9,289万円となりました。また、当期総収益は、179億6,712万円となり、一方、当期総費用は、226億7,220万円となりました。

建設改良事業は、上水道施設整備事業として、蹴上浄水場原水pH調整設備工事、松ヶ崎浄水場下水放流設備改良工事（機械・電気）、新山科浄水場排水処理汚泥圧送設備工事（機械・電気）等を施工し、幹線配水管布設及び布設替え（延長5.0キロメートル）、支線配水管布設及び布設替え（延長18.8キロメートル）等を施工し、配水管更新率は0.9パーセントとなりました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成26年10月1日から平成27年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	22,672,197	水道事業収益	17,967,124
営業費用	19,123,366	営業収益	15,860,671
原水費	654,767	給水収益	14,792,887
浄水費	1,767,058	他会計負担金	36,545
配水及び給水費	3,371,187	その他営業収益	1,031,239
業務費	1,394,844	営業外収益	2,106,453
総係費	864,555	受取利息	2,996
減価償却費	10,566,986	他会計補助金	166,951
資産減耗費	503,968	他会計負担金	119
その他営業費用	1	長期前受金 戻入益	1,872,697
営業外費用	3,514,015	雑収益	63,690
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,733,944		
繰延勘定償却	2,067		
雑支出	1,107		
消費税及び地方 消費税調整額	942,098		
消費税及び地方 消費税納税額	834,799		
特別損失	34,816		
その他特別損失	34,816		
		当期純損失	4,705,073
合 計	22,672,197	合 計	22,672,197

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	280,821,635	固 定 負 債	154,653,485
有形固定資産	278,078,045	企 業 債	142,955,661
無形固定資産	1,581,189	企 業 債 償 還 金	4,329,950
投 資	1,162,401	積 立	
		リ ー ス 債 務	298,071
		引 当 金	7,069,803
流 動 資 産	17,639,463		
現 金 預 金	9,735,218	流 動 負 債	20,655,099
未 収 金	3,356,183	企 業 債	13,162,198
貯 蔵 品	381,898	リ ー ス 債 務	96,527
保管有価証券	222,000	未 払 金	5,026,024
短期貸付金	3,000,000	未 払 費 用	218,311
前 払 金	943,814	前 受 金	415,462
未 収 収 益	350	預 り 金	1,076,454
		預 り 有 価 証 券	222,000
繰 延 勘 定	2,980	引 当 金	438,123
企業債発行差金	2,980		
		繰 延 収 益	39,932,459
		長 期 前 受 金	39,932,459
		資 本 金	31,270,020
		自 己 資 本 金	31,270,020
		剰 余 金	51,953,015
		資 本 剰 余 金	9,597,463
		利 益 剰 余 金	42,355,552
合 計	298,464,078	合 計	298,464,078

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,129億9,761万円です。

備考 2 長期前受金の収益化累計額は、426億6,363万円です。

備考 3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成27年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	156,248,885	8,115,000	3,916,076	160,447,809
合 計	156,248,885	8,115,000	3,916,076	160,447,809

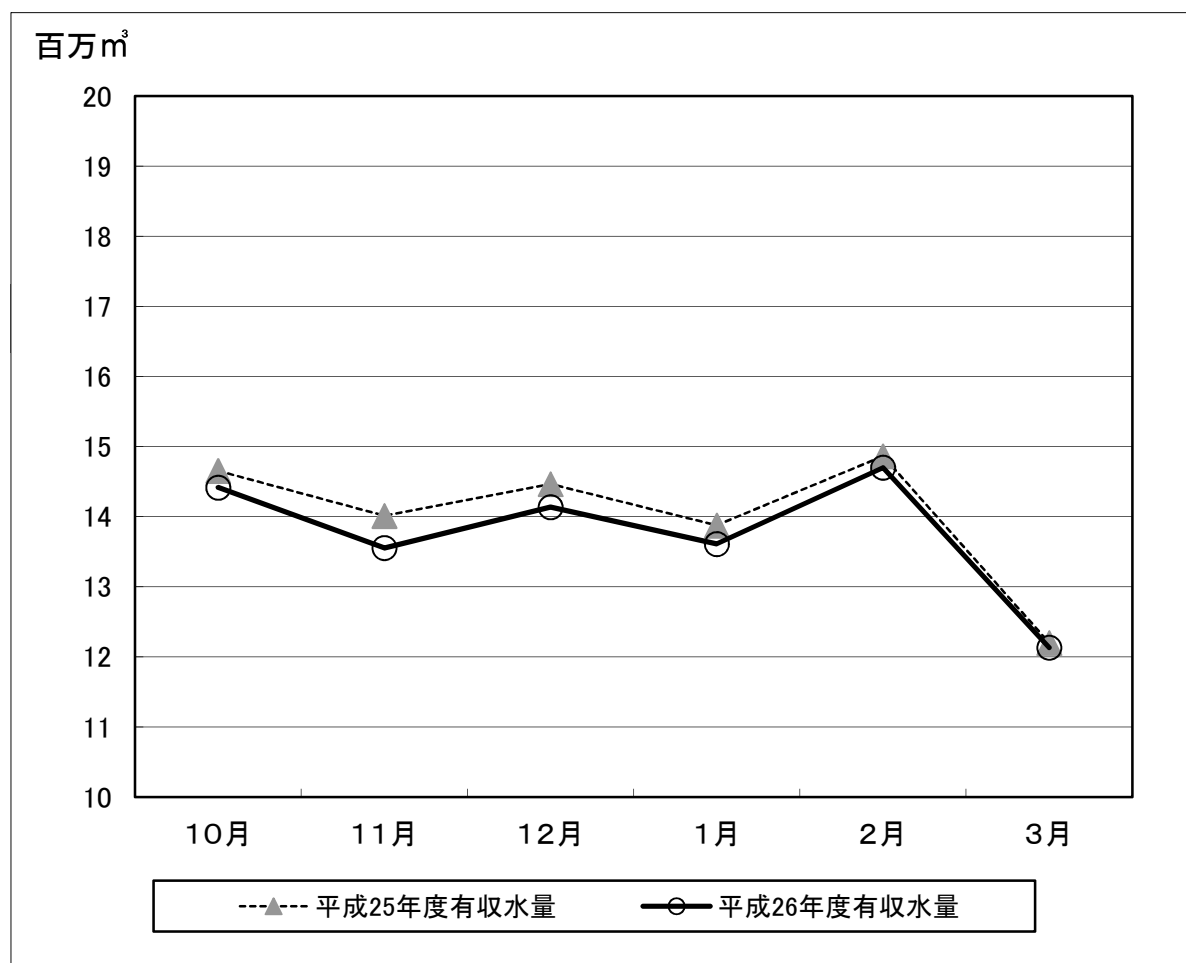
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
平成	m ³
26年 10月	14,414,358
〃 11月	13,554,113
〃 12月	14,135,743
27年 1月	13,609,911
〃 2月	14,700,467
〃 3月	12,132,004
合計	82,546,596
1日平均	453,553
前年同期1日平均	461,920



平成26年度後期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期に比べ124万立方メートル（1.4パーセント）減少し、9,029万立方メートルとなり、1日最大流入下水量は、前年度に比べ263万3,760立方メートル（42.92パーセント）減少の350万2,510立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、有収汚水量は減少しているものの、平成26年6月検針分から消費税増税を行ったことにより、前年度同期に比べ1億5,504万円（1.3パーセント）増加し、118億9,445万円となりました。また、当期総収益は、306億8,159万円となり、一方、当期総費用は、408億262万円となりました。

建設改良事業について、管渠^{きよ}では、塩小路幹線、山科三条雨水幹線、朱雀北幹線等を、ポンプ場では、砂川ポンプ場にて雨水滞水池工事を前年度に引き続き施工するとともに、新川6号幹線に着手しました。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センターにて監視制御設備工事及びA系水処理脱臭設備工事を完成させました。

また、石田水環境保全センターにてCD系水処理脱臭設備工事を完成させました。

さらに、鳥羽水環境保全センターにて汚泥濃縮・消化タンク築造工事等、石田水環境保全センターにて汚泥濃度調整槽設備工事等に着手しました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成26年10月1日から平成27年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業用	40,802,618	公共下水道事業収益	30,681,594
事業費用	35,763,925	事業収益	22,299,862
下水道維持費	1,493,482	下水道使用料	11,894,446
下水処理費	5,960,050	他会計負担金	10,030,704
業務費	652,450	その他事業収益	374,712
水洗便所普及 対策費	112,318		
総係費	570,934	事業外収益	8,039,468
減価償却費	26,393,742	受取利息	12,290
資産減耗費	580,949	他会計負担金	94,293
事業外費用	4,901,143	国庫補助金	1,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	3,657,516	長期前受金戻入益	7,914,239
繰延勘定償却	4,910	雑収益	17,646
雑支出	960	特別利益	342,264
消費税及び地方 消費税調整費	934,626		
消費税及び地方 消費税納税額	303,131		
特別損失	137,550		
		当期純損失	10,121,024
合 計	40,802,618	合 計	40,802,618

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	715,344,200	固 定 負 債	313,838,669
有形固定資産	709,358,324	企 業 債	296,265,778
無形固定資産	5,947,496	企 業 債 償 還 金 積 立	13,964,954
投資その他の資産	38,380	他 会 計 借 入 金	380
		リ ー ス 資 産	70,591
流 動 資 産	31,659,473	引 当 金	3,536,966
現 金 預 金	21,146,565	流 動 負 債	41,765,454
未 収 金	3,362,278	企 業 債	24,639,092
貯 蔵 品	14,682	企 業 債 償 還 金 積 立	5,730,240
保管有価証券	300,000	リ ー ス 資 産	29,102
短期貸付金	6,000,000	未 払 金	9,868,245
前 払 金	835,051	未 払 費 用	392,844
未 収 収 益	897	前 受 金	369,340
		預 り 金	104,300
繰 延 勘 定	6,853	預 り 有 価 証 券	300,000
企業債発行差金	6,853	引 当 金	332,291
		繰 延 収 益	173,134,636
		長 期 前 受 金	349,402,942
		収 益 化 累 計 額	△ 176,268,306
		資 本 金	179,656,866
		資 本 金	179,656,866
		剰 余 金	38,614,901
		資 本 剰 余 金	8,940,412
		利 益 剰 余 金	29,674,489
合 計	747,010,526	合 計	747,010,526

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、6,016億624万円です。

備考 2 長期前受金の収益化累計額は、1,762億6,831万円

備考 3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成27年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	317,257,012	13,686,000	15,568,460	315,374,552
資本費 平準化債	25,237,790	0	12,278	25,225,512
合 計	342,494,802	13,686,000	15,580,738	340,600,064

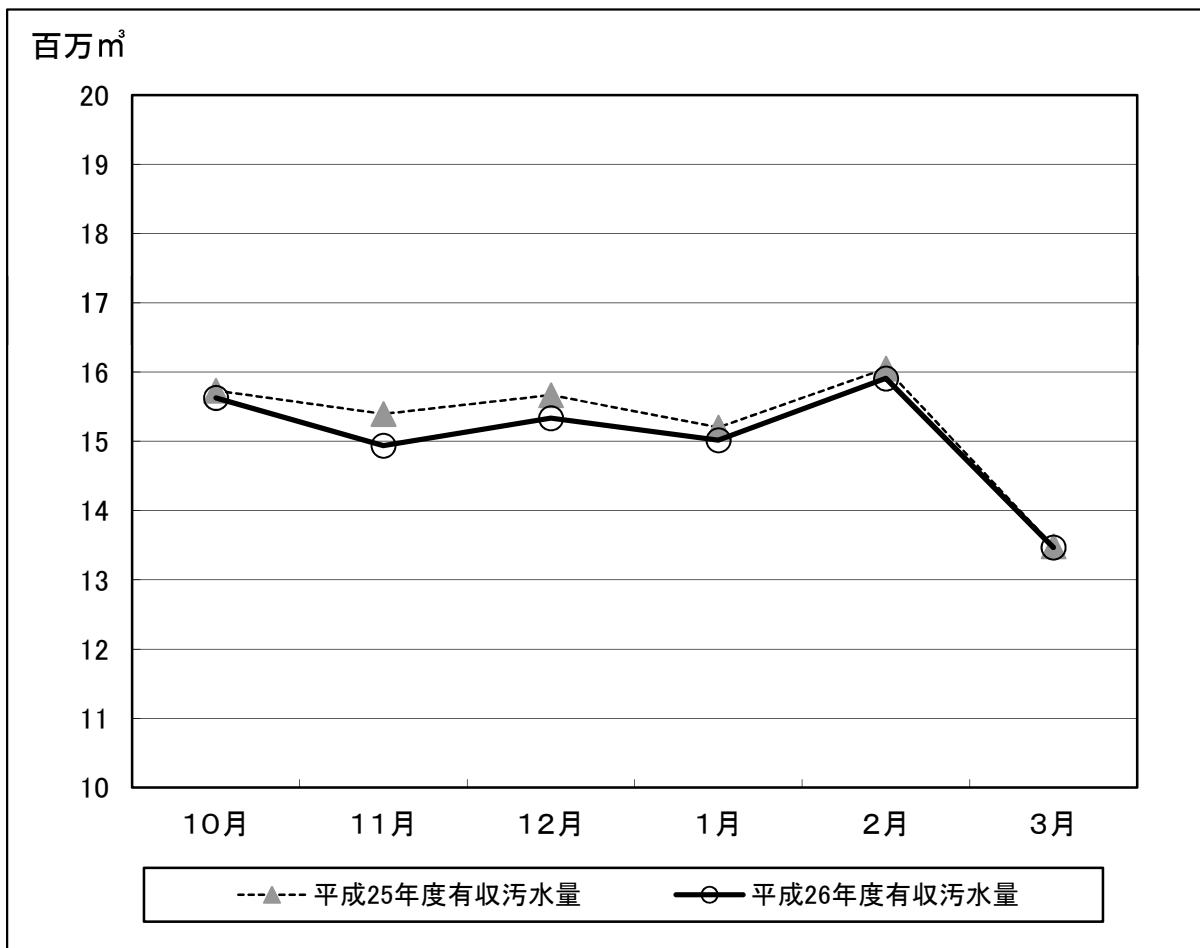
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
平成	m ³
26年 10月	15,628,063
〃 11月	14,937,893
〃 12月	15,333,822
27年 1月	15,016,146
〃 2月	15,907,342
〃 3月	13,468,191
合計	90,291,457
1日平均	496,107
前年同期1日平均	502,920



(行財政局総務部総務課)